

さいたま市民医療センターにて人工関節でご加療中の方へ

当院放射線技術科ではより良い画像を提供していくため、日本放射線技師会に参加しております。本研究は人工関節を置換された方のCT画像の診断精度を高める研究です。

【研究課題】

金属アーチファクト低減ソフトの臨床的有用性の検討

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関　さいたま市民医療センター　放射線技術科

研究責任者　久住　祐輔

担当業務　CT画像収集・データ解析

【研究期間】

2018年12月1日～2019年3月31日

【対象となる方】

以前に人工関節置換術を施行された患者さんで、2018年12月1日～2019年3月31日の間に当院で置換術経過観察のためCTを撮影される方。

【研究の目的】

人工関節による金属アーチファクトを金属アーチファクト低減ソフト O-MAR を用いることにより、診断精度が向上するか検討する。

【研究の方法】

この研究は、さいたま市民医療センター倫理委員会の承認を受け実施するものです。これまでの診療で撮影されたCT画像を収集して行う研究です。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。

【個人情報の保護】

この研究に関わって収集される画像データ等は、外部での使用は行わずセキュリティ管理が施されている院内のパソコンのみで使用します。

この研究のためにご自分（あるいはご家族）のデータを使用してほしくない場合は当院放射線技師にお伝えいただくか、下記の研究事務局まで 2019年3月31日までにご連絡ください。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

研究結果は、個人が特定出来ない形式を用いて学会等で発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後1年間保存されます。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示いたしますので下記までご連絡ください。ご不明な点がございましたら放射線技術科または研究事務局へお尋ねください。

2018年12月

【問い合わせ先】

さいたま市民医療センター 放射線技術科 久住 祐輔

住所：埼玉県さいたま市西区島根299-1

電話：048-626-0011